

福井県ふるさと文学館・荒川区立ゆいの森あらかわ吉村昭記念文学館

おしどり文学館協定5周年 特集展示

津村節子と吉村昭～おしどり文学館協定の歩み～

期間/2022年10月28日（金）～12月21日（水）



2017(平成29)年11月5日、福井県ふるさと文学館と吉村昭記念文学館は「おしどり文学館協定」を締結しました。

福井市出身の津村節子氏、東京都・荒川区出身の吉村昭氏は、文壇で「おしどり夫婦」として有名でした。ご夫婦と同人雑誌時代より親交の深い瀬戸内寂聴氏は、「おしどり文学館」の開設を提唱していました。これになぞらえ、誕生したのが「おしどり文学館協定」です。

福井県ふるさと文学館と吉村昭記念文学館は、両館を「おしどり文学館」として、これまで様々な活動を通して絆を深めてきました。本年は、締結5周年の記念の年にあたります。協定の5年間の活動とご夫婦の作品をあわせて紹介します。

<展示資料>

項番	作家名	種別	資料名	発行年	発行者
1	津村節子	書籍	『似ない者夫婦』	2003年	河出書房新社
2	津村節子	書籍	『夫婦の散歩道』	2012年	河出書房新社
3	津村節子	書籍	『果てなき便り』	2016年	岩波書店
4	津村節子	書籍	『紅色のあじさい』	2022年	鳥影社
5	-	締結証	おしどり文学館協定書	2017年	-
6	-	ポスター	企画展津村節子展 生きること、書くこと ポスター	2018年	吉村昭記念文学館
7	-	ポスター	企画展吉村昭展 ふるさとと旅 ポスター	2019年	当館
8	-	ポスター	トピック展示 吉村昭が描いた天狗党 ポスター	2020年	吉村昭記念文学館
9	-	ポスター	朗読会 津田寛治「天狗争乱」を読む ポスター	2021年	当館

※次回予告

特集展示「智恵子飛ぶ」～芸術家夫婦を描いて～

期間：2022年12月23日（金）～2023年3月15日（水）

場所：福井県ふるさと文学館

荒川区とゆかりの深い芸術家夫婦の高村光太郎と智恵子の葛藤を描いた津村節子『智恵子飛ぶ』を紹介します。



津村節子『智恵子飛ぶ』
(1997年、講談社)
芸術選奨文部大臣賞受賞